

せきまち瓦版



令和元年 9月 10日号

〒177-0053

練馬区関町南4-9-28

TEL 03-3928-8115

FAX 03-5991-7040

ホームページ

<http://www.nerima-swf.jp/>

編集：生活相談員 大野

行事予定

令和元年 9月

2日(月) ディヤムによる訪問美容

9日(月) 理容

10日(火) 美容

15日(日) PM 敬老会/家族懇談会

23日(月) 理容

令和元年 10月

7日(月) ディヤムによる訪問美容

8日(火) 美容

13日(日) 秋祭り 11-15時

14日(月) 理容

28日(月) 理容

介護係より

★変更になる場合もございます。
終了した行事も掲載しています。

《お食事の前に体操を行っています》

毎日、両フロアの食堂で昼食の前に体操を行っています。

お食事の前に行うことで食欲アップや嚥下（飲み込み）の機能の維持への働きかけの意味合いがあります。体を動かすこと緊張をほぐし、リラックスにもつながります。

皆さん、真剣な表情で音楽に合わせてご自身の出来る範囲で手足を動かして体操をされています。一緒に行う職員に体操のやり方を教えて下さる方もいらっしゃいます。



機能訓練担当より

《機能訓練について》

特別養護老人ホームの機能訓練は、個別機能訓練実施計画書に基づいて行われています。多職種の情報から機能訓練指導員が作成しています。計画書の中には、機能訓練指導員が行うリハビリと日常生活のケアの中で実践する生活リハビリのプログラムが設定されています。そして、お客様の状態の変化に合わせて機能訓練指導員が計画書を見直し新しいプログラムに変更しています。ご自宅へ計画書が送付された時には、内容を確認して青色の紙にご家族のサインと同意日を記入の上ご返送をお願いいたします。

また、計画書内の〈ご家族様の希望〉は、忘れずにお書きいただきますよう宜しくお願いいたします。

個別機能訓練実施計画書		作成日		元	年	8	月	1	日			
氏名	関町 太郎	性別	男	年齢	大正	3	年	1	月	2	日	生まれ
<input type="checkbox"/> 原因疾患、合併症、健康状態など <input type="checkbox"/> 脳梗塞後遺症 <input type="checkbox"/> 脳血管性認知症 <input type="checkbox"/> 実形性膝関節症				<input type="checkbox"/> リスク、注意点など 危険認識の低下による事故の恐れ								
<input type="checkbox"/> ご本人様の希望 自分の足で歩きたい。						<input type="checkbox"/> ご家族様の希望 穏やかに過ごしてほしい。						
現在の状態	自立	要介助	一部介助	全介助	備考							
	ベッドから起きる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
	座位を保持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
	車いす乗へ降り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	立ち上がる時にふらつきます。							
	廊下の移動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	車いすを使用します。							
	食事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
	排便	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	トイレ誘導を行います。							
	着替	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
	洗面、身洗の援助	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
	入浴	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	シャトル浴を使用します。							
コミュニケーション <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> や声掛け・連絡 <input type="checkbox"/> 簡単な日常会話が可能です。												
<input type="checkbox"/> 前回プログラム実施後の評価 つかまるころがあれば、ベッド⇄車いす・車いす⇄トイレの移乗は可能ですが方向変換時にふらつきがあります。 一人で移乗されて転倒したことがあり、見守り対応を行っています。下段運動を継続して、安全に移乗動作が行えるように練習したいと思っております。												
<input type="checkbox"/> 個別機能訓練の目標 Oフロア内はご自由に車いすで過ごせるように、移乗動作の向上を図ります。												
<input type="checkbox"/> 個別機能訓練プログラム ①平行棒内で歩行練習を行います。(1回～/週) ②毎日フロアを1周、車いすを自力走行されるようお声掛けをします。												
<input type="checkbox"/> 備考												
<input type="checkbox"/> 計画検討参加者 機能訓練指導員: 武田◎ 介護士: 清水○○ ケアマネジャー: 小川□□ 生活相談員: 大野△△ 看護部: 森村×× その他:												
説明および同意日				ご本人様 または ご家族様 サイン				説明者				
元 年 8 月 1 日				関町太郎				武田◎				

厨房便り

《非常災害時にそなえて》

9月は防災の日があります。大正12年9月1日に発生し10万人以上の死者・行方不明者をだした“関東大震災”に由来しています。また、9月は台風シーズンを迎える時期でもあり、地震や風水害に対する心構えなどを育成するため制定されたようです。施設においても日頃から災害に備えて、お客様と職員用の非常食・飲み水など3日分を備蓄しております。また、災害はいつ起きるかわからないため、1～9回目と番号をつけて管理しています。非常食の内容ですが、災害後すぐに提供する1～2回目までは、とろみやゼリータイプの水分・少量高栄養の濃厚流動食を組み合わせ、その後3回～9回目まではレトルト商品などの粥・スープ・軟らかいタイプのおかずを組み合わせています。

来月10月27日(日)は、昼食時間の前後に電気点検があり施設内は停電になる予定です。その場合、お食事は非常食を使用する予定です。

〈非常食のイメージ〉

